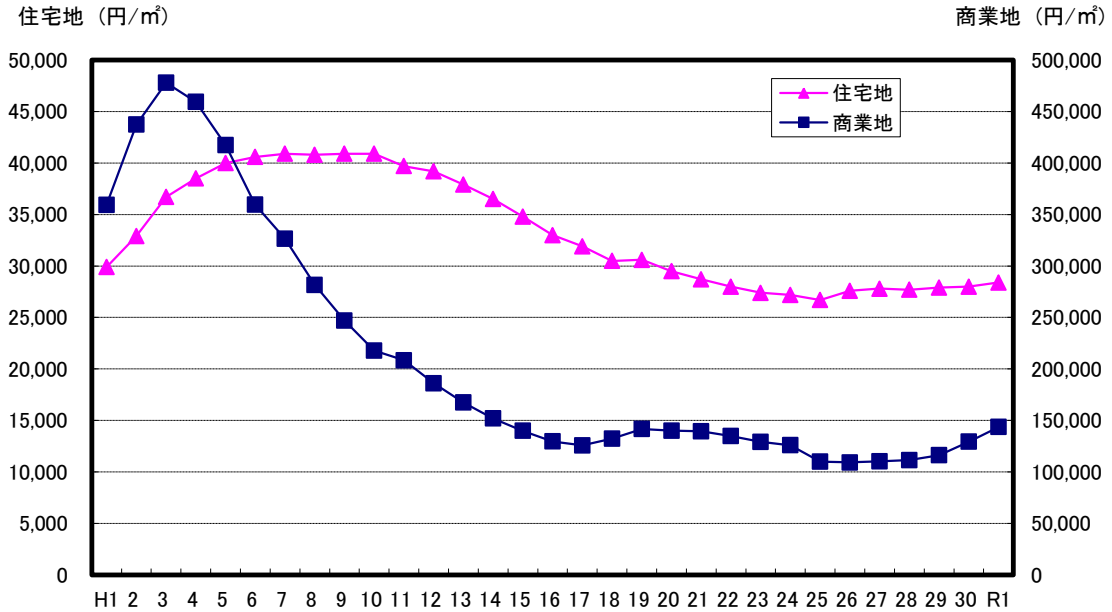


熊本県の土地平均価格の推移



解 説

【概要】

令和元年7月1日現在の県内平均地価は、住宅地が28,400円/㎡で対前年平均変動率は0.1%、商業地が143,600円/㎡で平均変動率は1.7%であった。

商業地は昭和60年台から平成初期にかけて急激に上昇したが、平成3年をピークに下落が続いた。平成18年度に上昇に転じた後、平成20年度から26年度までは下落し、平成27年度からは上昇が続いている。

○住宅地

住居専用地域、住居地域等において、居住用の建物の敷地の用に供されている土地のこと。

○商業地

商業地域等において、商業用の建物の敷地の用に供されている土地のこと。

○土地平均価格

調査対象地域内の用途別の標準地価格の合計を単純に平均したもの。

○価格の判定方法

標準地についての不動産鑑定士による鑑定評価を求め、これに基づいて県知事が価格の判定を行う。

○平均価格

標準地価格の合計÷標準地点数

○平均変動率

標準地価格の変動率の合計÷標準地点数

注：住宅地平均価格と商業地平均価格の全国値は公表されていない。

資料出所	調査期日	調査周期
「都道府県地価調査」 国土交通省	令和元年7月1日	毎年